

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	福岡県立宗像中学校 2年生 75名
3 展開の形式	○ 学校における活動 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">教科名（ 保健体育 ）</div>
4 目標 (ねらい)	○ 保健体育の体育編「文化としてのスポーツ」の単元の中で、オリンピックについての学習を取り入れ、そのはじまりや目的、歴史等を学ぶことで、2020年東京オリンピック大会開催へ向け、その気運の醸成を図る。 ○ オリンピック種目として過去に実施された「綱引き」競技に触れることでスポーツに対する興味・関心の向上及び仲間とともにスポーツを楽しむ心の育成を図る。
5 取組内容	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p style="text-align: center;">【座学の様子】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保健体育の授業(体育編)の中で、学習を深めた。 ○ 綱引きのルールや技術習得に向け実技を行った。 (8人制、12人制)
6 主な成果	○ 本校では、大人数でやる「綱引き」を体育祭種目に導入していることもあり、関心を持つ生徒が多かった。 ○ 歴史や競技種目等の学習を通して、来年東京で開催されるオリンピックがより身近なものとして感じる事ができたようだ。また、力を合わせて協力することの大切さを体感させることができた。

7 実践において工夫した点(事業の特色)	本学習では、過去オリンピック種目にあった競技としての「綱引き」に視点を置きながら「行うスポーツ」から「観るスポーツ」そして「支えるスポーツ」について考えを深めさせるよう指導した。
8 主な課題など	今回は、競技者側の体験だけにとどまったため、今後は審判法を身につけさせ、自分たちで運営できるよう指導していきたい。
9 来年度以降の実施予定	自己の体力を知り、仲間とともにスポーツを楽しみながら体力向上を図る目的で、計画的・継続的に全学年を対象として実施していく。